

神奈川県健康管理機関協議会	
設立年月日	昭和56年
代 表	代表幹事：(公財)神奈川県予防医学協会
会 員 数	15機関（平成30年4月現在）
設立の主旨	
県内において企業等の健康管理支援業務を行う企業外健康管理機関が、より質の高いサービスを提供するため、健康管理全般に関する支援として、精度の向上、適正な事業の運営等、共通の諸問題を協議検討すると共に労働衛生行政へも積極的に協力していくことを目的として設立	
本年度の主な活動	
◆第1回協議会 平成29年9月1日(水) 1. 神奈川労働局からの連絡事項 2. 講演 テーマ：「治療と職業生活の両立支援」 —Fitness for Workを支える医療機関と企業の連携— 講 師：順天堂大学医学部衛生学講座 助教 医学博士 武藤 剛先生 3. 協議事項：胃内視鏡検査の実施状況と今後の実施体制 ◆第2回協議会 平成30年3月28日(水) 1. 神奈川労働局からの連絡事項 2. 講演 テーマ：「企業外健康管理機関における職員の健康管理」 講 師：国立国際医療研究センター 国際医療局 和田耕治先生 協議事項：平成29年8月18日厚生労働省からの通達に關する顧客への対応状況	
事務局担当	雨宮 徹（業務部）

神奈川県学校・腎疾患管理研究会	
設立年月日	昭和50年
代 表	会長：新村文男 (東海大学小児科 准教授)
会 員 数	90人(平成30年4月現在)
設立の主旨	
各地区医師会・自治体・大学医学部・病院・学校・検診機関が相互に連携し腎疾患対策を行い児童・生徒の健康に寄与すべく事業を展開	
本年度の主な活動	
◆学校現場との連携事業 鎌倉市役所 平成30年2月8日 「学校検尿の流れについて —検査室でおこなっていること—」 ◆神奈川県学校検尿判定委員会合同会議 神奈川県総合医療会館 平成30年1月27日 ◆医師部会 神奈川県中小企業センター 平成29年9月30日 「遺伝子から見た嚢胞性腎疾患」 張田 豊先生 ◆定例研究会 神奈川県総合医療会館 平成30年1月27日 「小児期発症腎疾患菅患児の移行医療について」 幡谷浩史先生 「学校検尿の現状と今後の展望—2017年小児腎臓病学会でのCPD」 元吉八重子先生 ◆機関誌「2017年度 腎39号」の発刊(1750部)	
事務局担当	佐藤光宣(業務部)

子宮がん車検診実施検討会	
設立年月日	昭和46年
代 表	世話人：上坊敏子先生 (社会保険相模野病院婦人科腫瘍センター長)
会 員 数	構成医療機関等 ○協力医療機関 北里大学・東海大学・横浜市立大学・聖マリアンナ医科大学・日本医科大学の産婦人科 ○神奈川県立がんセンターの婦人科腫瘍専門医 ○協会細胞診専門医
設立の主旨	
子宮がん死亡率低下のため県が実施する検診事業に協会が協力。昭和58年老人保健法施行により実施主体が市町村へ移行された。協会は、国・県・市町村および学会・医師会との連携を持ち、検査精度の向上・受診率の向上等を目的として検討会を継承し、運営をしている	
本年度の主な活動	
◆年1回検診・報告会を開催 平成29年9月28日(木) ◆検診・報告内容 車検診の集積データを検証し、発見症例の再検討などを実施して、精度の維持向上に役立てている。また、実務的な情報交換を行う	
事務局担当	佐藤光宣(業務部)

ピンクリボンかながわ	
設立年月日	平成18年4月
代 表	代表：土井卓子 (湘南記念病院乳がんセンター長)
会 員 数	97人(平成30年7月現在)
設立の主旨	
乳がんの早期発見・早期治療をめざして、乳がん検診の受診率向上と乳がんについての知識の普及・啓発を目的として設立	
本年度の主な活動	
◆県内での活動 市町村や企業等のイベントや講習会、研修会へ、延べ34団体46日間協力参加。マンモグラフィ検診車の展示やピンクリボンブースでの乳房模型を使ったしこりの触診体験や自己触診方法の説明。また、小規模の催しには、乳房模型の貸出や自己触診方法が載ったリーフレットの提供による活動支援も行っている。 ◆「ピンクリボンかながわ2017」開催 9/23(土・祝) 横浜公園 ピンクリボンイベント 9/22(金) 神奈川県庁 ライトアップセレモニー 9/22(金)～9/24(日) ピンクにライトアップ7ヶ所 ◆横浜市水道局とのコラボ ペットボトル水「はまっ子どうし The Water ピンクリボンボトル」を作製。ラベルに啓発メッセージも印刷。	
事務局担当	野口正枝(検診計画部)

神奈川県乳がん集団検診協力医療機関連絡会	
設立年月日	昭和60年
代 表	会長：福田 譲(聖マリ大 B&Iセンター院長)
会 員 数	○乳がん検診(視触診・読影)協力医療機関 視・触診協力機関 22機関 読影協力機関 12機関 横浜市立大学附属病院・昭和大学藤が丘病院・横浜南共済病院・聖マリアンナ医科大学病院・藤沢市民病院・藤沢湘南台病院・茅ヶ崎市立病院・平塚共済病院・小田原市立病院・山近記念総合病院・秦野赤十字病院・東海大学病院・東海大学大磯病院・伊勢原協同病院・平塚市民病院・海老名総合病院・東芝林間病院・相模台病院・湘南記念病院・東名厚木病院・川崎市立井田病院・横浜市南部病院・北里大学病院・神奈川県立足柄上病院・国立病院機構相模原病院・国際医療福祉大学熱海病院・大和市立病院・相模野病院・プレスティアたまプラーザ・神奈川県立がんセンター・聖マリアンナ医科大学附属研究所B&Iセンター(平成30年7月現在)
設立の主旨	
乳がん死亡率低下のため県が実施する検診事業に協会が協力。老人保健法施行により実施主体が市町村へ移行された。協会は、国・県・市町村および学会・医師会との連携を持ち検査精度の向上・受診率の向上等を目的として神奈川県乳がん集団検診協議会を継承し、運営をしている。MMG運営委員会：上記連絡会の下部組織として、マンモグラフィ読影精度管理を目的として設立	
本年度の主な活動	
1. 連絡会・MMG運営委員会 合同開催 H29年3月16日 2. 症例検討会 第1回：H29年7月21日 5機関7名 第2回：H29年11月17日 6機関8名 3. 学会発表 第27回日本乳癌検診学会(H29年11月10日～11日 徳島市) 昭和大学藤が丘病院 松宮彰彦先生	
事務局担当	山本寛典(業務部)

神奈川乳房画像研究会／神奈川乳房超音波画像研究会	
設立年月日	平成10年12月／平成18年3月
代 表	世話人代表 加藤善廣
会 員 数	27人(平成30年8月現在)
設立の主旨	
乳がんの早期発見・治療のため、画像診断や装置の精度向上に役立つ情報提供や普及を目的として活動している	
本年度の主な活動	
◆世話人会 6回開催 当協会7階・役員室にて H29年4月19日・5月23日・8月29日・9月29日 H30年1月31日・3月30日 ◆研究会 2回開催 会場：国際親善病院 ・第56回画像研究会・33回超音波画像研究会 H29年6月24日(土) 参加者65名 主要講義「過剰診断を正しく理解しよう」 聖路加国際病院 角田博子先生 ・第57回画像研究会・34回超音波画像研究会 H29年11月28日(土) 参加者68名 主要講義「乳房画像診断のトピックス (高濃度乳房からMRI detected lesionまで)」 静岡県立静岡がんセンター 乳腺画像診断科 兼生理検査科部長 植松孝悦先生 ◆他活動内容 ・横浜市医師会主催 ポジショニング研修会 ・神奈川県医師会主催MMG撮影技術講習会	
事務局担当	見本喜久子・寺西加倫(放射線技術部)

禁煙・受動喫煙防止活動を推進する神奈川会議	
設立年月日	平成11年11月5日
代 表	会長：中沢明紀
会 員 数	個人会員162人、法人会員10法人 (平成30年3月現在)
設立の主旨	
県内の禁煙・受動喫煙防止の普及啓発活動の目的で設立	
本年度の主な活動	
◆総会・講演会 6月 県総合医療会館 ◆理事会 4回 ◆第27回禁煙推進医師歯科医師連盟学術総会 H30年2月18日 横浜市開港記念会館 参加者 191名 実行委員会 10回開催 ◆会員による講演会、セミナー 106回 対象者10,622人 ◆かながわ卒煙塾、かながわ卒煙サポートセミナーへの協力 講師派遣4回 ◆イベントへの参加5回 ◆関連会議への協力 神奈川県、横浜市の会議へ参加 ★中山脩郎・前会長がH29年4月29日急逝され、中沢明紀副会長が会長代行に就任、H30年度の総会で中沢会長就任となる	
事務局担当	栗原 博（協会理事）

スモークフリー推進かながわ基金	
設立年月日	平成22年
代 表	委員長：笹生正人（県医師会理事）
会 員 数	委員6人（委員長含む、平成30年10月現在）
設立の主旨	
受動喫煙防止を浸透させ、自らの意思で受動喫煙を避けることができる環境の整備を促進するため、県民、法人等からの寄付金を原資として設立	
本年度の主な活動	
◆「イベント・シンポジウム開催」事業 (1)受動喫煙防止県民向けイベントへの協力 11月18日 キーンズスクエア (2)受動喫煙防止キャンペーンへの協力 5月31日～6月6日 横浜公園 ◆「広報普及啓発」事業 (1)ホームページによる情報提供 (2)啓発グッズ作成 ◆「未成年者等喫煙防止教育」事業 (1)受動喫煙防止県民向けイベントへの協力（再掲） ◆「スモークフリー・サポーターズ・クラブ」事業 (1)スモークフリー・サポーターズ・クラブの運営・管理	
事務局担当	栗原 博（協会理事）

神奈川学校保健研究会	
設立年月日	昭和43年9月
代 表	会長：鈴木晴美
会 員 数	26人（平成30年3月現在）
設立の主旨	
県内の養護教諭ら、学校保健関係者が自主的に研修する場として設立	
本年度の主な活動	
◆月例会10回（招待講師による講演） 当協会3階・健康測定室にて 4月22日・5月21日・6月10日・7月8日・9月16日・ 10月28日・11月25日・12月16日・1月20日・2月17日 延べ113人参加 ◆施設見学会 JAXA相模原キャンパス 3月24日 ◆第49回夏期講習会 テーマ「ぐんぐん成長するこどもたちのからだ・こころ により添って～いのちを生きる」 横浜港運健保組合 大会議室にて 8月3日・4日の2日間、4講師による講演。 延べ148人参加	
事務局担当	船崎 隆文（健康創造室企画課）